

# 北薩感染症情報

2024年第52週(12月23日～12月29日)

2025年第1週(12月30日～1月5日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール [kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp)

## 川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中

○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始	終息	基準値	前週	今週	定点	前週	警報	前週	今週	定点	前週	警報	
		基準値	基準値												報告数
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	745	291	41.57	↓	◎	291	187	37.40	↓	◎	
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	-	-	-	22	22	3.14	→	-	10	12	2.40	↗	-	
小児科定点	RS	-	-	-	4	1	0.25	↓	-	2	-	-	↓	-	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	5	-	-	↓	-	9	2	0.67	↓	-	
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	3	-	-	↓	-	5	2	0.67	↓	-	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	7	2	0.50	↓	-	3	2	0.67	↓	-	
	水痘	2.0	1.0	1.0	-	-	-	→	-	-	3	1.00	↗	◎	
	手足口病	5.0	2.0	-	8	1	0.25	↓	-	-	-	-	→	-	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	突発性発疹	-	-	-	-	-	-	→	-	2	-	-	↓	-	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-	/	/	/	/	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	6	2	2.00	↓	-	/	/	/	/	/	
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	1	-	-	↓	-	-	-	-	→	-	
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	感染性胃腸炎 <small>病原体がロタウイルスに限る</small>	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告		-	-	-	-	-	/	→	-	2	2	/	→	-	
指定医療機関からの COVID-19入院報告		-	-	-	-	-	/	→	-	5	-	/	↓	-	
報告数合計		-	-	-	801	319	/	↓	/	329	210	/	↓	/	

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 インフルエンザ(警報レベル)
- ・出水保健所管内 インフルエンザ(警報レベル), 水痘(警報レベル)

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				44W	45W	46W	47W	48W	49W	50W	51W	52W	1W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	1.00	1.57	4.00	1.86	7.86	19.71	29.00	76.43	106.43	41.57
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	0.71	0.29	0.29	0.43	0.14	0.29	1.43	2.43	3.14	3.14
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	0.50	0.25	0.25	0.50	0.75	0.25	0.25	—	1.00	0.25
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.50	0.50	1.00	0.50	—	0.50	0.75	0.75	1.25	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	0.75	0.50	0.50	1.00	0.75	—	1.00	1.00	0.75	—
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	4.25	5.00	3.75	2.75	2.25	3.25	5.00	4.25	1.75	0.50
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	14.00	13.25	15.50	16.25	14.00	15.00	4.25	2.50	2.00	0.25
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.50	0.25	0.50	0.25	—	0.50	0.25	0.50	—	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	0.50	—	—	—	—	—	—	—
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	2.00	2.00	—	3.00	1.00	6.00	2.00	2.00	6.00	2.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	3.00	—	—	—	1.00	—	—	—	1.00	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				44W	45W	46W	47W	48W	49W	50W	51W	52W	1W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.60	—	0.40	0.60	1.00	4.20	16.80	30.20	58.20	37.40
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	—	—	0.20	0.20	—	0.60	0.20	1.00	1.00	1.80	2.00	2.40
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	1.00	1.33	3.33	3.67	2.33	1.00	—	0.33	0.67	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.67	0.67	1.00	0.33	0.33	—	1.00	0.67	3.00	0.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	4.33	3.67	3.67	2.67	3.67	4.33	4.33	2.67	1.67	0.67
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	1.67	3.00	3.33	2.33	3.67	3.33	1.33	2.67	1.00	0.67
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	0.33	—	1.00	—	0.67	0.67	2.00	—	1.00
	手足口病	5.00/2.00	—	7.67	7.67	12.67	7.33	3.67	6.33	0.33	—	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.67	1.00	—	—	0.33	0.33	0.33	0.33	0.67	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	0.33	—	—	—	—	—	—	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第52週から第1週においては、川薩保健所管内では手足口病の報告者数が終息基準値を下回りましたが、インフルエンザの警報は引き続き発令中です。出水保健所管内ではインフルエンザおよび水痘の警報が引き続き発令中です。

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等はありませんでした。

全体的に感染報告数が減少している印象ですが、年末年始であったことから、実際の感染者とずれが生じている(実際の感染者数よりも少ない)恐れがあるため、データの見方には注意が必要です。年末年始を避けて今週の3連休で旅行や親戚で集まる方もいらっしゃると思いますが、咳エチケットとアルコール消毒液や石鹸を使用した手指衛生を徹底しましょう。

## 5類感染症

今年流行しているマイコプラズマ肺炎についてもっと知りましょう！

・飛沫感染  
・接触感染

### マイコプラズマ肺炎になると渡されるお薬は...?

マイコプラズマ肺炎と診断されると第一選択薬(一番最初に選ばれる薬)はマクロライド系のお薬です。しかし、200年ごろから東アジアを中心にこの薬が効かないマイコプラズマ(マクロライド耐性菌)が出現し、2012年ごろには国内で80~90%がマクロライド系のお薬に耐性がある(薬が効かない)と報告されました。その後、抗菌薬の適性使用が進んだこと、小児に対しても使用可能なニューキノロン系の抗菌薬の使用が増加したこと、耐性化の進んでいない2型系統株の割合が増えたことにより、2020年には耐性率が20~30%に低下しました。中国では今もなお、80~90%は耐性菌であると報告されており、日本も、今後も注意していく必要があります。

**原因病原体:**肺炎マイコプラズマ

**症状:**発熱, 全身倦怠感, 頭痛, 咳

**潜伏期:**2週間~3週間

**感染時期:**1年を通してみられるが、冬にやや増加傾向

**特徴:**咳は長期続き, 4週間~6週間菌が排出されている

43週報~45週報でもマイコプラズマ肺炎を取り上げています！

お薬は強ければ強いほどいい! ...というわけではないんです...

細菌も生き物なので、自分を始末しようとするもの(薬)が現れると、必死に戦おうとします。自分の身体の形状を変えたり、薬の効果を無効にするもの(酵素)を作り出したりと闘い方は様々です。

第一選択薬は①有効性が高いもの②副作用の少ないものが選ばれますが、これが効かなかったら他のもっと強いものを使えばいいのでは...?とってしまうかも知れません。しかし、先ほど説明したとおり、細菌が強くなり、やがて薬が効かなくなってしまう。一番強い薬が効かなくなると手も打ちようがない...ということに繋がる可能性もあります。「症状がなくなっても処方された薬はすべて飲みきりましょう」と言われるのは、体内にわずかに残っている細菌が薬に対して打ち勝つ方法を見つけてしまい、進化したままの細菌が増殖し、今まで効いていた薬が効かなくなってしまうからです。

近年の日本では、

・5~9歳

・10~19歳

の報告数が多い傾向にあります！



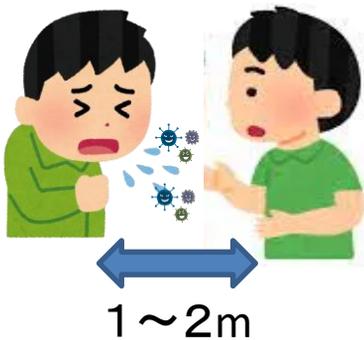
周りに耐性菌を広めないためにも、保護者の方も一緒にお子様のお薬の管理をしましょう。

飛沫感染の対策方法を学びましょう！

・飛沫感染

## 飛沫感染とは...？

飛沫感染とは、咳やくしゃみ、会話をしたときに出るしぶき（飛沫）に病原体（細菌やウイルス）が含まれ、それが他のヒトの粘膜に接触することで成立する感染方法です。鼻や口、目からの侵入を防ぐことが大切です。



しぶき（飛沫）は1~2メートルほどで落下します。

## 感染しないようにするには...？

- ①マスクを着用する
- ②適度な湿度を保つ
- ③人混みを避ける
- ④十分な休養をとる
- ⑤栄養バランスのとれた食事をする



## 感染を広げないようにするには...？

- ①咳エチケットを徹底する
- ②体調の優れない日は外出を控える
- ③会食を避ける
- ④家族の体調管理を行う



マスクをしていても、マスクの外側に触れた後に目や鼻、口元を触ると感染が成立してしまいます。顔を触る前には必ず手を洗い、物理的に細菌やウイルスを落としましょう。

## 飛沫感染する疾患は...？

- ・インフルエンザ
- ・新型コロナウイルス感染症
- ・手足口病
- ・マイコプラズマ肺炎
- ・百日咳
- ・風疹
- ・流行性耳下腺炎（おたふく風邪）
- ・咽頭結膜熱（プール熱）

etc.

インフルエンザの警報が発令されました！

・飛沫感染  
・接触感染

## インフルエンザは接触感染もします

接触感染とは、皮膚と粘膜・傷口といった直接的な接触や環境などを介する間接的な接触により感染が成立する感染方法です。粘膜とは主に、目や鼻、口の事です。特に小さなお子様は自分の手や身の回りの物を口に入れたりなめたりしますので、大人の方はそのようにウイルスを付着させないように心掛けましょう。

### 感染しないようにするには...？

- ①目や鼻，口に触れる前には必ず手指衛生を行う
- ②外出後やトイレ後，調理前，食事前の手洗いを習慣化させる
- ③むやみやたらにもものを触らない
- ④体力をつける
- ⑤十分な休養とバランスの良い食事を心掛ける
- ⑥傷口をそのままにしない

### 感染を広げないようにするには...？

- ①マスク着用を含む，咳エチケットを徹底する
- ②共有のものはこまめに消毒を行う
- ③できるだけものを共有しない
- ④咳やくしゃみが出るときは特に会食を控える
- ⑤咳やくしゃみを手で受け止めてしまったときは必ず手を洗う
- ⑥布団やぬいぐるみなど，洗濯しにくいものは天日干しする

## チェック



- ☑よく泡立てましょう。
- ☑せっけんで最低15秒以上洗いましょう。
- ☑流水できれいに洗い流しましょう。
- ☑清潔なハンカチやペーパータオルを使用しましょう。
- ☑肌荒れ防止にハンドクリーム活用しましょう。



アルコール消毒効果あり!!!

インフルエンザについて知りましょう！

## インフルエンザとは...？

インフルエンザウイルスによる感染症で、 $38^{\circ}\text{C}$ 以上の発熱や全身症状が現れるのが特徴です。よく耳にする季節性インフルエンザ・新型インフルエンザ・鳥インフルエンザは別物であり、現在ヒト-ヒト間で流行しているインフルエンザは「季節性インフルエンザ」です。これは短期間に多くの方に感染が広がります。

日本での流行シーズンは12月～3月です。例年通りだと、まだまだ感染者数が増加する可能性が高いので、咳エチケットの徹底と手指消毒といった感染対策を引き続き行いましょう。

・飛沫感染  
・接触感染

## Q.鳥インフルエンザはヒトにうつるの...？

A.日本では鳥からヒトにインフルエンザがうつったという事例はありませんが、海外では感染したケースがあります。ただし、その方々は死鳥や病鳥と濃厚な接触をした場合に限られています。

自分自身を守るためにも、死んだ野鳥や弱っている野鳥を素手で触らないようにしましょう。

## Q.新型インフルエンザとは...？

A.季節性インフルエンザを引き起こすウイルスとは大きく異なるインフルエンザであり、一般に国民が免疫を獲得していないことから、全国的かつ急速なまん延により国民の生命および健康に重大な影響を与える恐れがあると認められているものをいいます。

感染経路は季節性インフルエンザと同様に“飛沫感染”と“接触感染”です。

鳥の間で感染するインフルエンザウイルスが変異を繰り返し、他の動物やヒトに感染できるようになってしまいます。こういった経緯で新型インフルエンザウイルスが発生するだろうと予想されています。

だから鳥インフルエンザ発生時に作業をしている方々はウイルスがヒトの身体に侵入して変異しないようにあんな格好をしているんだね。



アルコール消毒効果あり!!!